

## SBIグループの全体像

## 不確実性が増す経営環境下でも 成長し続けるための事業ポートフォリオ

SBIグループはオンライン証券・銀行・保険などの金融サービス事業とベンチャーキャピタル事業を中心として成長を遂げてきましたが、「金融を核に金融を超える」企業グループを標榜し、多様な事業ポートフォリオを有しています。2023年3月期からは事業部門を再編し、5事業セグメント体制を構築しました。

比較的安定した利益を生み出す事業部門である金融サービス事業、資産運用事業に加え、マーケット環境への依存度が高く業績のボラティリティが大きい事業部門として投資事業、暗号資産事業、そして今後の急成長が期待される先進的な事業部門として非金融事業を設けています。このように当社グループにおける事業の多様性を確保することで、不確実性の高まる事業環境下においてより機動的な経営判断を行うことができる体制を整えています。

### 事業の多様性を確保し、より機動的に経営判断を行う

比較的安定した  
利益を生み出す  
事業部門

- ▶ 金融サービス事業
- ▶ 資産運用事業

マーケット環境への  
依存度が高く業績の  
ボラティリティが  
大きい事業部門

- ▶ 投資事業
- ▶ 暗号資産事業

今後の急成長が  
期待される  
先進的な事業部門

- ▶ 非金融事業

#### 5事業セグメント体制 によるメリット

- 安定的キャッシュ・フローを生み出すセグメントが明確なため、配当等の株主還元施策が見通しやすい
- マーケット環境の影響を受けやすいセグメントと受けにくいセグメントが明確なため、より機動的な経営判断を行うことが可能
- Web3や海外の新市場などといったグループの先進的な取り組みの状況が明確化する

## 資産運用事業

### 資産運用に関連するサービスの提供

SBIアセットマネジメントやウエルスアドバイザーといった資産運用に関連するサービスを提供しているグループ各社で構成されています。

## 金融サービス事業

### 証券関連事業、銀行関連事業、保険関連事業

証券・銀行・保険分野のグループ会社で構成されており、SBI貯蓄銀行などの海外金融サービス事業等も同セグメントに含まれています。

## 投資事業

### ベンチャーキャピタル、レバレッジド・バイアウト、事業承継などの各種ファンドの運営

SBIインベストメントといったベンチャーキャピタルをはじめ、各種ファンドの運営などプライベート・エクイティ投資等を展開するグループ各社で構成されています。



## 暗号資産事業

### 暗号資産マーケットメイカーや、暗号資産(仮想通貨)の交換・取引サービス、システムの提供

成長領域と位置付ける暗号資産関連の事業を展開するグループ各社で構成されています。

## 非金融事業

### バイオ・ヘルスケア&メディカルインフォマティクス事業、Web3関連、アフリカ等の海外新市場に関する事業

バイオ・ヘルスケア&メディカルインフォマティクス事業やWeb3に関連する事業、アフリカをはじめとした海外新市場で事業展開を行うグループ各社で構成されています。また、今後SBIグループに加わる企業のうち、先進的な取り組みを行う企業は当事業セグメントに属する予定です。